



東林地区 (令和6年1月1日現在)

人口 42,022人

世帯数 21,972世帯

【発行】東林地区社会福祉協議会
相模原市南区相南1丁目10番10号

☎ (042) 705-3315



ホームページは
こちらから

11月4日(土)、4年ぶり開催

第36回 東林ふくしまつり



第36回東林ふくしまつりの様子です

生活を豊かに楽しくするためにきっと役に立つ「なにか」があります。以前は高齢者体験や目や耳が不自由な人の生活を理解したり、様々な支援の在り方を知る内容を中心に開催していました。これからは人口減少社会がもたらす今まで経験をしたことが無いような社会が待っていると予想されています。そんな時代でも生活を豊かに楽しく送るために自分たちでできることを考える場になるよう「ふくしまつり」を企画・運営していきます。

今回は東林地区社会福祉協議会に所属する団体の活動の一部を紹介します。これからも様々な工夫をして皆様のお越しをお待ちしています。

東林地区 社会福祉協議会(社協)は 設立50周年

昭和48年(1973年)3月に東林地区社協が発足しました。そして2023年に50周年を迎えました。

ちなみに昭和27年4月に相模原市初の上溝地区社協が発足していました。同じ昭和27年9月には相模原町社協(昭和29年11月に市政施行に伴い相模原市社協に改称)が発足しました。

現在では市内22地区にそれぞれ地区社会福祉協議会が設置されています。

市社協と地区社協は密接な協力関係があります。



第36回 東林ふくしまつり

元気に歳をとりましょう！



福祉関連団体コーナー

今回は、新しい試みとして東林公民館・まちづくりセンターを大きく開放しての室内開催となりました。1階では子ども・若者福祉部会が、おゆずり会を開き、子どもから大人まで好評でした。高齢障がい福祉部会は、2階コミュニティ室にて地域福祉を担う会員団体の活動を広く周知し、地域の人々がお互いに支えあえる「福祉のまちづくり」をより推進していきたいとの思いで、パネル展示や小冊子・パンフレット類そして先着27人に旬のくだもの柿2個を用意し、来場者へのPR活動にあたりました。また2階共用スペースでは、NPO法人レモンタイムの物販コーナーがあり、障がいを持ちながらも個性豊かな皮製品を自ら作り販売し、大会議室・中会議室では毎年恒例のバザー会場となり、多くの来場者でにぎわいました。



大盛況！バザー会場



最大一歩幅測定シーン

健康づくりコーナーでは握力・開眼片足立ち・最大一歩幅・ファンクショナルリーチ・Time Up & Go Testの5項目の体力測定と血圧測定を準備しました。高齢者のみならず、若い人や子供達も参加し、熱気に溢れたコーナーとなりました。

盛り上がりのあったメニューを紹介しましょう。

下肢の筋力、股関節の柔軟性を測定するのが「最大一歩幅」です。張り切り過ぎて着地するときにふらつく人も出て、転倒防止にその人の両側でスタッフが介助する場面もありました。

第36回 東林ふくしまつり 出展団体

地域福祉部会

健康づくりコーナー／薬の相談コーナー（レモン薬局・いろは堂薬局）／喫茶コーナー／フレイル予防コーナー

高齢・障がい福祉部会（福祉関連団体紹介コーナー）

東林第1・2地域包括支援センター・東林地区民生児童委員協議会・東林地区老人クラブ連合会・東林間シニアクラブ・グループホーム東林間輝・そんぼの家相模大野・デイリハ煌オダサガ

子ども若者福祉部会（おゆずり会・子育て情報発信）

バザー委員会（一般社団法人ラフレックス）

販売コーナー（NPO法人レモンタイム・すずらんの会）

ご協力ありがとうございました。

ヤング防災ボランティア体験教室

— 災害に備え、地域を救う未来への一歩 —

元日に発生した令和6年能登半島地震による悲惨な状況から、改めて平日頃からの備えが大切であると再認識させられました。



消火器訓練

8月22日、4年ぶりに「ヤング防災ボランティア体験教室」が東林公民館で開催されました。地域に大人たちがいない時間帯に地震が起きた時、中学生の力を借りることが地域の防災力の強化につながります。



地震体験車

町中学の3校から合計36人の生徒が体験をしました。

体験した内容は、地域防災セミナーの受講、初期消火訓練、起震車による地震体験、ロープワーク、応急手当、ブルーシートを応用したテント設営訓練などです。



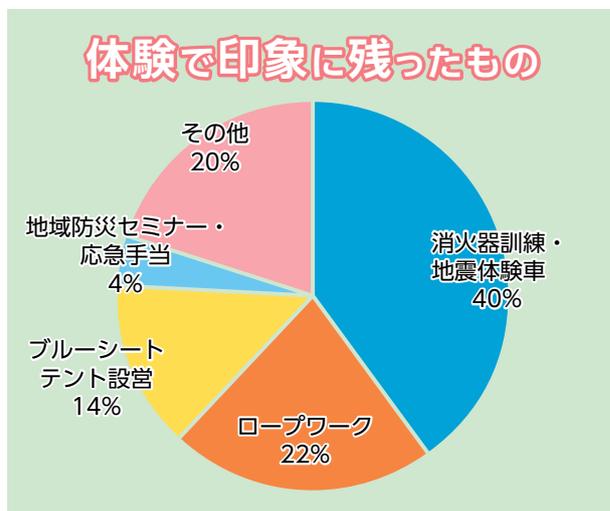
ブルーシートテント設営

体験後のアンケートでは「地域のためにやることは大事というのが、改めてわかりました」、「今日知ったことはとても多いので、これからは活かしていきたいです」、「もう少し一つの体験時間があると良かった」、「次回は友達を誘って参加したいです」などの頼もしい感想や意見をいただきました。



ロープワーク訓練

そこで相模原市赤十字奉仕団と消防署の方を指導者として招いて、東林地区の自治会やボランティア団体などの協力により、上鶴間・東林・新



はじめての **スマホ講座**
開催しました!

9月4日・6日に36名の方が受講され、電源の入れかたから音声を使った検索のしかたまで楽しく体験されました。

参加者からは「いろいろな機能を学ぶことができた。」「スマホを買ってみたい。」などの嬉しい感想をいただきました。



スマホを使えるようになりました

**子育てサロンたんぽぽが
始まっています**

子サロたんぽぽは就園前のお子さんをもつ保護者のための交流の場です。今年度はクリスマス会も開催することができました!



サンタさんと一緒に楽しいクリスマス

ぽのぽのサロン

12月2日(土)くぬぎ台地域活動施設にて14人の高齢者が参加し、前半は折り紙を使って楊枝入れとポチ袋を作成し、後半はカラオケで盛り上がりました。



楊枝入れ作り

いこいの広場 (公民館)

いこいの広場(公民館)は食事提供のほかに体操教室も始めています!どなたでもご参加いただけます。体操した後はおいしいおにぎりと豚汁で心もおなかもぽかぽか。



美味しく頂きました

< 編集後記 >

- 紙面も新たに今後は、もっと地域福祉活動を幅広く紹介していきますよ。 (敬)
- 新生・東林ふくし。編集陣一新、横書き導入。新しい風を感じてください。 (修)
- 「人生は百年の計秋高し」、ふくしまつり当日は綺麗な秋天でした。 (元)
- 東林地区で生活する者同士が、紙面を通じて情報を共有出来たら良いですね。 (賢)
- 新しくなった紙面のご感想をお寄せ下さい。 (匡)

～ 紙面も編集委員も新しくなりました ～